

我孫子市石けん利用推進対策審議会
令和3年度第1回審議会 会議録

日 時 令和3年4月28日（水）午後1時30分から午後2時25分
場 所 我孫子市役所 議会棟 AB 会議室
出席委員 香取武委員・高橋一雄委員・佐藤祐子委員・川野美津子委員
加藤マリ子委員・柏木幸昌委員
欠席委員 柄澤保彦委員・三須清一委員・米田友義委員・井田貴子委員
早川勇委員

市出席者 副市長：青木 章
事務局 商業観光課長：加崎仁、課長補佐：山田健治
消費指導担当：柿山雅代

傍 聴 者 なし

会議次第 1. 開会
2. 副市長挨拶
3. 委員自己紹介及び事務局職員紹介
4. 我孫子市石けん利用推進対策審議会の役割について
5. 議題
（1）会長・副会長の選出
（2）令和元年度及び令和2年度石けん利用推進事業報告
（3）令和3年度石けん利用推進事業計画(案)について
（4）その他
6. 閉会

配布資料 ・ 審議会委員名簿
・ 我孫子市石けん利用推進対策審議会の設置及び運営に関する条例
・ 我孫子市石けん利用推進協議会設置要綱
・ 令和元年度石けん利用推進事業一覧
・ 令和2年度石けん利用推進事業一覧
・ 令和3年度石けん利用推進事業計画（案）
・ リーフレット「石けんっていいね」石けん販売店一覧表

【議長：会長選出までは事務局商業観光課長が仮議長を務める。】

次第1 開会

○商業観光課長より 会議の開催と改選後初めての審議会のため、会長が決まるまでの進行役及びコロナ禍のため委嘱状の交付については机上への配布で了承をいただく。6名の出席のため会議成立の報告をする。

次第2 副市長挨拶

○青木副市長挨拶

次第3 委員自己紹介及び事務局職員紹介

○委員自己紹介及び事務局紹介をする。

<副市長 退席>

次第4 我孫子市石けん利用推進対策審議会の役割について

○事務局より「我孫子市石けん利用推進対策審議会の設置及び運営に関する条例」に基づく審議会の目的、所掌事務等について及び我孫子市石けん利用推進協議会について説明をする。

次第5 議題

(1) 会長、副会長の選出

○会長に佐藤祐子委員、副会長に川野美津子委員が選出される。

(以降の議事進行：佐藤祐子会長)

(2) 令和元年度及び令和2年度石けん利用推進事業報告

○事務局より 令和元年度及び令和2年度事業の資料に沿って説明をする。

○佐藤会長より 石けん販売店舗を広げていきたいと意見が出される。

(3) 令和3年度石けん利用推進事業計画(案)について

○事務局より 令和3年度事業計画(案)について資料に沿って説明をする。

○加藤委員 保育園で啓発事業が行えないのが残念、今年度は産業まつりが行われることを願うばかり、人と接触しないで啓発する方法を我孫子市石けん利用推進協議会で検討していきたい。

- 川野副会長 プリプリ石けんの作り方や石けんで食器洗いの動画を若い人を巻き込んで作成してQRコードから動画に行くようなものを作りPRするなどの提案がされた。
- 香取委員 石けんを使うとどのような効果があるのか。
- 加藤委員 洗剤の中に、合成洗剤と石けんがある。見分け方としては、表示のところに「石けん」とかいてあるものが石けんで、「合成」と書いてあるものが、合成洗剤である。
- 高橋委員 石けんの成分は、自然界のものなのか。
- 加藤委員 脂（羊の脂など）と苛性ソーダ（灰）を混ぜると石けんになる。石けんと合成洗剤の違いは、合成洗剤は肌の皮脂膜までも傷つけてしまうが、石けんは皮脂膜を保護しながら洗えるので体にやさしい。排水された合成洗剤の食器洗い洗剤は自然界に残ってしまうが、石けんは自然にかえる。コロナウイルスに関して言えば、合成洗剤も石けんもウイルスの膜を破壊するのは同じだが、石けんは、コロナウイルスの突起物までからめとりコロナウイルスにも効果的であるとシャボン玉石けんと広島大学、北九州大学の研究で発表されている。
- 佐藤会長 石けん啓発の一部だけでもYouTube等で発信できないか協議会の検討案に入れてほしい。
- 事務局 石けん利用推進協議会の中で検討していきたい。
- 加藤委員 作成する人材の確保が必要。

※令和3年度事業計画は拍手をもって承認される。

(4)その他

- 佐藤会長 合成洗剤との対立ではない表現に変えた条例にしてはどうか、P R T R法に石けん成分が指定されるのではないか等の意見、質問があった。
- 加藤委員 P R T R法についての説明をされる。
- 佐藤会長 合成洗剤を正していかなければならないという時代は終わり、長いスパンでどういような条例にしたらいいか協議会で検討してもらいたい、持続可能な社会の実現をするための一つが「石けん」という方向性で考えてほしい、などの意見が出される。
- 事務局より 条例の見直しについては、この条例が出来て40年を経過し、状況も変化してきているので、石けん利用推進協議会の中で検討していきたい。その内容が纏まりましたら、今のところ未定です

が次回の審議会、または文書等でお知らせしたい。

次第6 閉会